

みんなの願いは窓口無料 おすすめ会ニュース 14-6号

2014年4月9日(水)

発行：福祉医療給付制度の改善をすすめる会

<http://www.medical-post.net/fukushi/>

(長野市高田中村276-8：長野県社保協内)

子ども・障がい者の医療費を窓口無料化に！ 署名運動が切実な当事者「声」を顕在化させる

子ども・障がい者の医療費窓口無料化を求める県知事への要望署名運動も終盤を迎え、加盟団体、関係者団体の取り組みも熱を帯びてきました。そんな中、社保協の事務所に直接子どもを持つ母親から切実な「声」が届けられました。こうした「声」は、まだ「小さな」存在ですが、当事者の切実な「願い」が今回の署名運動の中で顕在化しつつあります。当事者の「声」「願い」を「形」(政治問題)にできるかどうか、今私たちに問われています。

<事例1> 上田生協診療所から届けられた署名用に添付された実名入り母親の「メモ」

「以前、埼玉県(注：さいたま市)に住んでいた時、窓口無料化でとても助かっていました。長野に引っ越してきて、びっくりしました。しかも、子ども医療費は無料と言っておきながら、レセプト代という意味の分からない500円をとられます。我が家は子ども3人。病気になれば病院代・薬代と月3000円とられます。違う病院にいけば、また500円。本当になんとかして欲しいです。窓口無料化、是非早急に実現する事を願っております」

<事例2> 長野中央病院の患者さん(30歳代と思われる4児を持つ母親)から事務所への電話

「先日、主人の具合が悪くなり、長野中央病院に受診しました。その際待合室に子ども・障がい者の医療費窓口無料化を求める署名用紙がおりてあり、署名させてもらいました。その内容に感動しました。実は、私は4人子どもがいますが、お金がなくなかなか受診できなくて、切ない思いをしていました。先日も4人とも風邪をひき、受診させようと考えましたが、お金がなく症状が重い子どもしか受診させることできませんでした。(涙)とっても切ない思いをしました。しかも、500円とられる。窓口無料化を是非実現させて欲しい」

4・19全県一斉宣伝署名行動の成功を！



署名活動最後の奮闘を全県規模に広げていくため、来る4月19日(土)全県一斉の署名行動を呼びかけています。現在、行動内容が具体化されている地域は、以下の通りですが、楽しく、賑やかな宣伝署名活動を展開しましょう。

長野市4月19日(土) 13:00~14:00	長野駅前旧サルト前
松本市4月19日(土) 12:00~12:40	松本駅前お城口
上田市4月19日(土) 14:00~15:00	Aコープ 国分店前
飯田市4月19日(土) 15:00~16:00	県スパ-キラヤ前
諏訪市4月19日(土) 14:00~15:00	綿半スパ-センター

★上伊那地域、佐久地域は、協議中。その他の地域でも、宣伝署名行動が行われる予定。(詳細次号)

6月下旬、信濃毎日新聞への意見広告掲載予定

役員会では、この6月県議会を意識して、更なる県民世論喚起のために、6月下旬信濃毎日新聞への意見広告掲載を予定しています。実施要項等詳細は、後日提起しますが、大きく成功させましょう。

4/8付集約の署名到達数：43,739筆